



ワサビを収穫する児童＝富士宮市の井之頭小

立派なワサビ 80本採れたよ

富士宮 井之頭小児童、校内で栽培

富士宮市の井之頭小は17日、学校敷地内で児童が育てたワサビを収穫した。3～5年生の24人が緑色の葉が広がるワサビ田に入り、約80本を丁寧に抜き取った。

児童が1年前に苗を植え、田の中の草取りや水路の掃除などを担ってきた。澄んだ湧水が流れ込むワサビ田に長靴で入ると、一本一本を根元から引き抜いた。引き締まった根茎に歓声を上げ、タワシで泥やひげ根をきれいに落とした。

栽培は地域で生産する杵塚真美さん(62)と長男の健志さん(38)が手伝っている。今季は水温や湧水の流れに恵まれ、生育は良好という。

天ぷらや三杯酢漬けなどの調理方法を紹介し、全校児童が家に持ち帰った。後藤治樹さん(5年)は「立派なワサビが採れてうれしい。家族で食べたい」と喜んだ。

地域特産のワサビの栽培について学ぶ伝統の取り組み。冬の冷え込みによつては収穫できない年もあるという。児童は約10平方メートルのワサビ田を協力して管理している。

(富士支局・宮城徹)

記事を読んで、問いに答えましょう。

①写真のワサビはどこで育てたものですか。

(**富士宮市の** 井之頭小学校敷地内のワサビ田)

②ワサビはどんなところでよく育ちますか。記事から分かることを書きましょう。

(例) **澄んだ湧水が流れ込むところ (ワサビ田)**

③ワサビの調理方法の例を記事から見つけて書きましょう。 (**天ぷらや三杯酢漬けなど**)

④ワサビを収穫した児童の気持ちを想像して、30字以内で書きましょう (句読点を含みます)。

(例)

・ **立派なワサビが採れてうれしい。家族で食べるのが楽しみだ。(28字)**

・ **草取りや水路の掃除を頑張ってきたからよく育ってくれたなあ。(29字)** など

年 組 名 前